

一般質問通告一覧

1	加藤 啓子	1 安全な道路建設及び管理について 2 新型コロナウイルス感染症対策について 3 公文書の管理について
2	青野 直	1 教育環境の整備について 2 一般廃棄物施設の維持・性能向上と施設用地の活用策について 3 高齢者の多様な生きがいがづくりに関する 4 コロナ禍後の姉妹都市との交流について
3	森田 洋一	1 令和4年度予算編成方針について問う 2 観光施策の基本的なスタンスについて問う 3 指定ごみ袋の導入についてマーケティングの視点から問う 4 下水道ビジョンについて経営の視点から問う
4	岡 明彦	1 市民のAED使用について 2 障害者手帳のカード化について
5	藤井 俊行	1 新型コロナウイルス感染症対策について 2 マイナンバーカードの活用について 3 教育環境の充実について
6	野村 誠	1 本市の環境施策について 2 令和4年度の予算編成について
7	笠原 久恵	1 流山市における新型コロナウイルス感染症の感染第6波対応について 2 指定ごみ袋について 3 本市の介護現場における在宅医療・介護多職種連携情報システムの現状と課題について 4 流山市東部市民プールについて
8	大塚 洋一	1 地球温暖化対策実行計画について
9	野田 宏規	1 流山市立小中学校の運営について 2 流山市安心メールの運用について 3 バス乗車時における子どもの安心安全について
10	石原 修治	1 令和4年度予算編成方針について 2 流山市公共下水道事業計画について
11	中川 弘	1 令和4年度予算編成方針について問う
12	戸辺 滋	1 防災対策について 2 医療的ケア児及びその家族に対する支援法の施行に伴う本市の対応について
13	楠山 栄子	1 博物館の教育・普及活動について 2 流山市のデジタル化体制とその対応について 3 新型コロナウイルス感染症に対する対応について
14	中村 彰男	1 江戸川左岸地域の水害避難情報について 2 (仮称)三郷流山橋の開通に関連した三輪野山2丁目1121地先交差点の改良について 3 三輪野山地区の浸水対策について
15	坂巻 儀一	1 新川耕地に展開する物流施設稼働に伴う周辺の交通諸問題について
16	乾 紳一郎	1 令和4年度予算編成方針について問う 2 南部地域のまちづくりについて
17	植田 和子	1 ジェンダー平等社会の実現について 2 「住まいは人権」の立場に立った住宅政策について 3 高齢者福祉施策について 4 高齢者福祉センター森の倶楽部入口付近の歩道新設について
18	高橋 光	1 福祉の充実について 2 東部地域のまちづくりについて
19	小田桐 仙	1 中部地域のまちづくりについて 2 教育行政について 3 環境行政について
20	近藤 美保	1 本市のマンション管理適正化推進策について 2 医療的ケア児及びその家族に対する支援について 3 本市の不登校児童・生徒への対応について
21	斉藤 真理	1 子ども医療費の助成拡充について 2 学校プールのあり方について 3 視覚障害者支援策について
22	西尾 段	1 子ども食堂の開催について 2 本市の意思疎通支援事業における、代読・代筆支援事業の取り組みについて
23	大野 富生	1 広告代理店に対する、広報紙の新聞折込業務委託について
24	阿部 治正	1 流山市の環境教育の現状と今後の課題について 2 東海第二原子力発電所の事故時の茨城県水戸市と流山市の広域避難協定のあり方について



地球温暖化対策
実行計画について



小中学校の校則について



GIGAスクール構想の
課題について



令和4年度
予算編成方針について

問 政府は、2050年にCO₂排出実質ゼロを目指す旨を首長が公表した自治体を、ゼロカーボンシティとするとしている。本市も第4期地球温暖化対策実行計画に「2050年までにCO₂排出実質ゼロ」を盛り込むべきと考えるがどうか。

答 環境部長 2050年までにCO₂排出実質ゼロを見据えた施策は、第4期流山市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の見直しの中で検討していきます。また、令和3年4月28日の環境審

問 ①市は、千葉県弁護士会による校則についての実態調査をどう認識しているか。②「校則などについて指摘すると、調査書に影響する」という保護者・生徒の見解について、どう捉えているか。③県弁護士会からの働きかけに協力いただけるか。

答 教育長 ①調査については、県弁護士会より、市内中学校の校則について公文書開示請求書が届き、流山市情報公開条例の規定により、校則を開示しました。調査の目的については、県弁護士会

問 コロナ禍を通じて、教育分野のオンライン化の重要性が認識されたが、令和4年度におけるGIGAスクール構想での取り組み内容と、生じている課題への対応として、どのようなものを想定し、予算に反映していくのか。

答 学校教育部長 児童生徒数の増加に伴うタブレット端末の整備については、令和3年4月1日から契約している流山市GIGAスクール構想業務委託により、増加分のタブレット端末を各学校に随時整備していきます。

問 ①新型コロナウイルス感染症対策の総括はどうか。②市税収見込みはどうか。③方針の変更はあるのか。④ウイズコロナに向け、どのような事業を行うのか。⑤決算・予算審査における議会全体の指摘要望事項への取り組みについてはどうか。

答 市長 ①市の感染状況に依りてPCR検査や感染症患者などの入院体制の確保、医療提供体制の拡充、自宅療養者への食料や日用品の宅配サービスなどを適切に行っています。②基本的には、個人市民税、法人市民税ともに納税義務者の伸びに伴い、新型コロナウイルスの影響は残るものの、増収を見込んでいます。③感染が縮小している中でも、必要な経費を予算化しながら、地域経済の回復に向けた経費の規模を拡大するように指示しています。④事業者の売り上げ回復と市内経済活性化に資する仕組みの検討を進めています。⑤今後も内容を十分精査し、それぞれの指摘要望に可能な限り答えるべく努力をしていきます。

通学路沿いのブロック塀対策について



通学路沿いの
ブロック塀対策について

問 通学路沿いのブロック塀など除却費の一部補助については、これまで市職員による戸別訪問などの啓発活動を実施してきた。しかし、除却件数が低調であったことから、補助率や上限額について再検討すべきと考え、当局の見解を問う。

答 まちづくり推進部長 職員による戸別訪問を通じて、除却の意向は強いものの、工事費が高額で負担が大きいとの声が多く寄せられました。市としては、通学路における危険なブロック塀の除却を早急に進めることが重要であることから、現在、令和4年4月から開始できるように、寄せられた意見を参考に補助制度の見直しを行っています。見直しの内容として、上限額を現在の15万円から30万円に、補助率を3分の2から8割に引き上げを行う予定です。引き続き、補助制度の改正周知も含め、ブロック塀の危険性や改修の進め方を個別に説明するなど、危険なブロック塀の除却がより進むよう、啓発に努めていきます。